

Quick Project

キャルスマネージャ

CALS Manager Version 11

■ セットアップガイド ■

STEP 1 システムのインストールを始める・・・P 2～4

電子納品システム「Quick Project CALS Manager 11」のセットアップについて解説します。セットアップ後の操作方法については、操作マニュアル（ヘルプメニュー）をご覧ください。

STEP 2 ライセンスキーを発行する

～初回起動時ログオン方法～・・・P 5～11

初回起動時のログオン方法、ライセンスキーの発行方法について解説します。

- インターネット経由でライセンス認証を行う場合・・・P 5
- ファックスにてライセンス認証の手続きを行う場合・・・P 8
- ファックス等で届いたライセンスキーを入力する・・・P 10
- ライセンス認証を行わない場合・・・P 11

補足 1 パソコンの変更・・・P 12

パソコンの変更に伴うソフトウェアの引っ越し作業について解説します。

- Step1 ライセンスの引っ越し（ライセンスの解除）・・・P 12
Step2 データの移行方法・・・P 15

補足 2 システムを「変更」「修正」「削除」する・・・P 16

メンテナンスの方法について解説します。

CALS Manager 11フリー版をお使いのみなさまへ

フリー版でライセンス認証を行うことで製品版としてご利用いただけます。別途製品版のインストールは不要です。

フリー版を起動し、メニューバー「ヘルプ」-「製品版の購入/ライセンス認証」-「[製品版]のライセンス認証へ進む」よりインターネット経由(P5～)またはファックス(P8～)にてライセンス認証の手続きをお願いいたします。

STEP1 システムのインストールを始める

①CD-ROMドライブにCD-ROMを入れ [SETUP.EXEの実行] をクリックします。



※CD-ROMを入れ、画面右上または右下に表示されるポップアップをクリックすると左図が表示されます。



■自動でセットアップが始まらない場合、またはセットアップウィザードを閉じた場合

- 1) エクスプローラを開きます。
- 2) CDまたはDVDドライブアイコンをダブルクリックします。

②続いて次の画面が表示されますので、[はい] をクリックします。

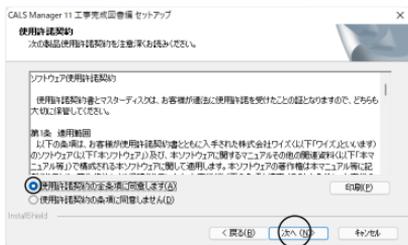


③セットアップウィザードが始まり、下記の画面が表示されますので [次へ] をクリックします。



※起動中のアプリケーションは、一旦すべて終了し、ウィルス対策ソフトなどの常駐ソフトも一時的に停止してください。

④表示されたソフトウェア使用許諾契約の内容を確認し、「使用許諾契約の全条項に同意します」にチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



⑤「ユーザ名」「会社名」を入力し、「次へ」をクリックします。



⑥セットアップタイプを選択し、「次へ」をクリックします。



※通常は「すべて」を選択してください。

⑦ [インストール] をクリックします。



⑧セットアップ中は下記の画面が表示されます。



※100%に達した後、次の画面へ移るまでに時間がかかる場合があります。

⑨ [完了] をクリックします。



⑩パソコンを再起動します。

※動作環境によっては再起動しないと正しく動作しないことがありますので、必ず再起動を行ってください。

STEP2 ライセンスキーを発行する ～ 初回起動時ログオン方法 ～

システムの初回起動時には、ログオン・ダイアログが表示されます。
このダイアログよりユーザー情報とライセンスキーを登録することでシステムをお使いいただくことができます。

1. 製品版CDをパソコンにセットし、 CALS Manager 11をインストールしてください。

(インストール方法は2～4ページの「STEP1」をご覧ください。)



2. デスクトップ上の CALS Manager 11のアイコンをダブルクリックし、ログオン画面を表示します。ログオン画面では、ライセンス認証の方法を選択します。

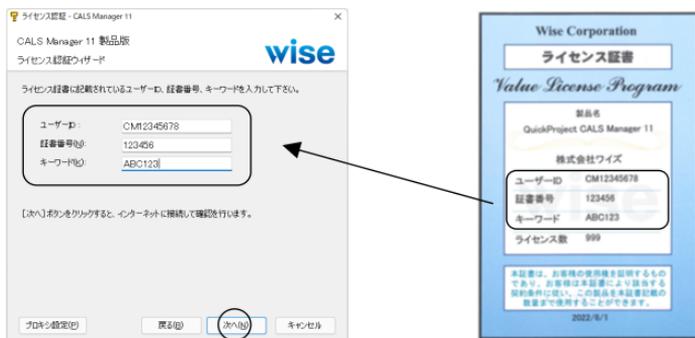
【インターネット経由でライセンス認証を行う場合】

① 「インターネット経由でライセンス認証を行う」を選択し、[次へ]をクリックします。



②ライセンス証書に記載されている内容を入力し、[次へ]をクリックします。

(ライセンス証書は製品版CDケース内に同封、またはメールにて送信されています。)



※下記のメッセージが表示された場合は [OK] をクリックして②に戻り、入力に誤りがないか確認してください。



※プロキシ設定が必要な方は、[プロキシ設定] ボタンより設定してください。

③登録するライセンス番号を選択します。「未登録」を選択し、[次へ]をクリックします。

下図は新規登録画面です。



④メモ欄に使用者名などを入力し、[次へ]をクリックします。

ライセンス認証 - CALS Manager 11

CALS Manager 11 製品版

ライセンス認証ウィザード

wise

※Eメールアドレスを入力した場合は、このメールアドレスに送信して下さい。
実行したライセンスの使用権限が維持されるように使用します。詳細は購入入力してください。

名前(必須)

Eメール(必須)

メールアドレス:
(必須)

戻る [次へ] キャンセル

⑤ [完了] をクリックするとシステムが起動します。

ライセンス認証 - CALS Manager 11

CALS Manager 11 製品版

ライセンス認証ウィザード

wise

ご購入ありがとうございます。

都道府県要領基準の認証へ進む

後で戻るをする場合、以下の操作のひとつで都道府県要領基準の認証を行います。

- 1.メニュー[ヘルプ]->要領・基準の認証を行うを選択する。
- 2.メニュー[ヘルプ]->[使用する要領・基準(要)の選択]から都道府県の要領・基準を選択し、[OK]を押す。

戻る [次へ] [完了]

都道府県要領・基準ライセンス
を購入された方

ライセンス認証 - CALS Manager 都道府県要領基準

CALS Manager 都道府県要領基準

ライセンス認証 ウィザード

wise

CALS Manager 都道府県要領基準をご利用になるにはライセンス認証が必要です。

【都道府県要領基準】ライセンスを購入済の方は

【都道府県要領基準】のライセンス認証へ進む

お手元でライセンス証書、ライセンスメール(ダウンロード購入のみ)をご用意ください。

【都道府県要領基準】ライセンスの購入がまだの方は

ライセンスをオンライン購入

都道府県要領基準は 3,300 円 で販売中です。

ライセンス1本で1台のPCに設置できます。

詳しい価格などは、弊社ホームページをご覧ください。 こちら

キャンセル

ライセンス認証 - CALS Manager 都道府県要領基準

CALS Manager 都道府県要領基準

ライセンス認証 ウィザード

wise

CALS Manager 都道府県要領基準を購入してインストールが完了しています。
本ソフトウェアでは、ご利用になるPCを登録してライセンス認証を行います。

認証方法を選択してください。

-----選択してください-----

ライセンス認証の方法を選択し、[次へ] ボタンをクリックして下さい。

- インターネット経由でライセンス認証を行う(推奨)
- ファックファイトでライセンス認証の手続きを行う
- ファックファイトでライセンスキーを入手する

ご利用状況の確認のため、ライセンスの確認を、年々一度確認で実施させていただきます。

戻る [次へ] キャンセル

要領・基準を選択して認証手続きを行います。
ライセンスの認証方法は、5~10ページと同様の手順となります。

【ファックスにてライセンス認証の手続きを行う場合】

① 「ファックスにてライセンス認証の手続きを行う」を選択し、[次へ]をクリックします。

ライセンス認証 - CALS Manager 11

CALS Manager 11 製品版
ライセンス認証ウィザード

wise

CALS Manager 11 をインストールして起動時にアクティベーションを行います。
ご利用にあわせてライセンス認証の方法を選択してください。

ライセンス認証の方法を選び、[次へ] ボタンをクリックして下さい。

インターネット経由でライセンス認証を行う (推奨)
 ファックスにてライセンス認証の手続きを行う (X)
 ファックス等で届いたライセンスキーを入力する (X)
 ライセンス認証を行わない (あと 5 回まで選択可能)(X)

ご利用状況が確認のため、ライセンスの期限も、年ごとに一度程度更新が必要になっております。

戻る(B) **次へ(B)** キャンセル

② ライセンス証書に記載されている内容を入力し、[次へ]をクリックします。
(ライセンス証書は製品版CDケース内に同封、またはメールにて送信されています。)

ライセンス認証 - CALS Manager 11

CALS Manager 11 製品版
ライセンス認証ウィザード

wise

FAK送付状に記載する内容を記入して下さい。
①の項目はライセンス認証に必要なもので、すべて記入して下さい。

団体/会社名(X) 株式会社ワイズ
 ② 名前(X) ワイズ太郎
 ③ TEL (連絡先) 026-299-0710
 ④ FAX (送信先) 026-299-0845
 ⑤ ユーザーID CM12345678
 ⑥ 証書番号(X) 123456
 ⑦ キーワード(X) ABC123
 キーワードを
 ⑧ ライセンスキー(X) 999 ライセンス中の ID 欄目
 (作業時の入力用)
 ⑨ 認証情報照会: 追加で行く
 送信日別 (理由もご記入ください)
 理由(X)

戻る(B) **次へ(B)** キャンセル

Wise Corporation

ライセンス証書

Value License Program

製品名
QuickProject CALS Manager 11

株式会社ワイズ

ユーザーID CM12345678
 証書番号 123456
 キーワード ABC123
 ライセンス数 999

本証書は、お客様の使用権を証明するものであり、お客様は本証書により該当する期間無条件でご利用いただけます。この証書は本証書記載の数量まで使用することができます。

2022/8/1

③ [送付状を作成する] をクリックします。

ライセンス認証 - CALS Manager 11

CALS Manager 11 製品版
ライセンス認証ウィザード

wise

次の手順に沿って、ライセンス認証のためのライセンスキー取得を行います。

1. 法的観点から、ライセンス認証情報のファクス送付状を作成します。
 送付状を作成する (X)

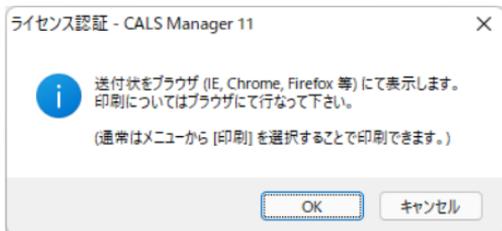
2. 送付状の必要事項を記入の上、ワイズサポート (FAX番号: 026-299-0845) へライセンス認証情報をファクスにて送信して下さい。

3. ワイズサポートより送信のファクスが届きまわお待ち下さい。

4. [次へ] ボタンをクリックし、ライセンスキーを入力して下さい。

戻る(B) **次へ(B)** キャンセル

※下記の画面が表示された場合は [OK] をクリックします。



④ブラウザが起動します。

表示内容に誤りが無いかご確認いただき、印刷をして弊社までファックス送信ください。

折り返し、ライセンスキーをファックスにてご案内いたします。

※ライセンスキーご案内までお時間をいただく場合がございます。予めご了承ください。



【ライセンス認証を行わない場合】

① 「ライセンス認証を行わない」を選択し、[次へ]をクリックします。



<注意>ライセンス認証を行わないで実行できる回数は5回までです。
継続してご使用いただく場合は、必ずライセンス認証を行ってください。

② [完了] をクリックするとシステムが起動します。



※5回以上実行を行うと、次回起動時は下記のようにになります。



インターネットまたは、ファックスにてライセンス認証を行ってください。

補足1 パソコンの変更

■Step1 ライセンスの引越し（ライセンスの解除）

買い替えなどにより新しいパソコンで CALS Manager 11を使用するには、今までのパソコンからライセンスを解除する必要があります。

【ソフトウェアの起動ができる方】

①旧パソコンにて、メニューバー「ヘルプ」 - 「製品版ライセンスの解除・引越し」をクリックします。



②「はい」をクリックします。



③ライセンスを解除するソフトウェアにチェックが入っていることを確認し、「ライセンス解除」をクリックします。



④ 「完了」をクリックします。



「※ 新しいパソコンでFAXによる手続きをお願いします。」と表示された場合は、14ページ【破損等によりパソコンの起動ができない方】へ。

<注意>

- ・ インターネット環境がないパソコンでは使用できません。
- ・ 複数台のパソコンで交互にライセンスを使用したり、1度解除したことのあるパソコンで再度ライセンスを解除することはできません。

⑤ソフトウェアのアンインストールの案内が表示されます。手順に従ってソフトウェアをアンインストールします。



⑥新しく使用するパソコンにソフトウェアをインストールします。

⑦ソフトウェアを起動し、ライセンス認証を行います。

【ソフトウェアを削除した方・複数のソフトウェアをまとめて引っ越したい方】

①旧パソコンにて、ワイズホームページより、「ダウンロード」 - 「ソフトウェアライセンス引っ越しツール」をクリックします。



②「ソフトウェアライセンス引っ越しツール ダウンロード」をクリックします。

◆ソフトウェアライセンス引っ越しツールのダウンロード

ソフトウェアライセンス引っ越しツール ダウンロード

ファイル名: QFLCRemove.exe (Symantec Endpoint Protection でウイルスチェック済み)

サイズ: 414 KB (424,016 バイト)

更新日: 2021/07/05

③「ファイルを開く」をクリックします。



④12ページ③～⑦と同様に、ライセンスの解除～認証を行います。

【破損等によりパソコンの起動ができない方】

①新しく使用するパソコンにソフトウェアをインストールします。

②ソフトウェアを起動し、「ファックスにてライセンス認証の手続きを行う」よりライセンスを発行します。

※認証依頼回数（8ページ②）は「2回目以降」を選択し、理由を入力のうえファックス送信ください。

【インターネット環境がない方】

①旧パソコンにて、コントロールパネルよりソフトウェアをアンインストールします。

②新しく使用するパソコンにソフトウェアをインストールします。

③ソフトウェアを起動し、「ファックスにてライセンス認証の手続きを行う」よりライセンスを発行します。

※認証依頼回数（8ページ②）は「2回目以降」を選択し、理由を入力のうえファックス送信ください。

■Step2 データの移行方法

ライセンスの解除やソフトウェアをアンインストールしても、工事データは保存されていた場所（ドキュメント等）にそのまま残ります。旧パソコンで作成していた工事データは、お客様自身で新パソコンへ移行していただく必要があります。

【A. データの保存先を変更していない場合（通常）】

- ①旧パソコンの「ドキュメント」フォルダ内にある「工事データ」フォルダをUSBメモリなどにコピーします。
- ②新パソコンに上記USBメモリを挿入し、USBメモリ内の「工事データ」フォルダを右クリックし、「送る」 - 「ドキュメント」にてコピーします。
- ③新パソコンでソフトウェアを起動すると工事データが表示されます。

【B. データの保存先を変更している場合】（基本的に、上記手順 A と同様です）

- ①工事データが保存されているフォルダを上記 手順 A ①・②と同様に、新パソコンにコピーします。
- ②新パソコンでソフトウェアを起動し、必要に応じてデータの保存先の設定を変更します。

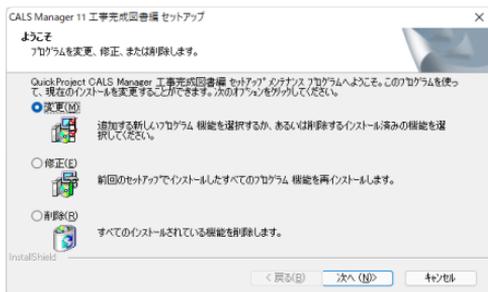
【C. ネットワーク上や外付けハードディスクなどに保存している場合】

データを移行する必要はありません。新パソコンでソフトウェアを起動し、データの保存先をこれまでと同様に設定します。

補足2 システムを「変更」「修正」「削除」する

メンテナンスが必要になった場合は、製品版CDをCD-ROMドライブに挿入します。

STEP1と同様に進めると、セットアップウィザードが始まり、下記画面が表示されますので、必要に応じて作業を行ってください。



■変更・・・追加でインストールするファイルを選択することができます。インストールしないファイルを選択することもできます。

■修正・・・システムの再インストールを行います。（編集中的数据は削除されません。）

■削除・・・システムの削除を行います。（編集中的数据は削除されません。）

お問い合わせ先

本製品についてのお問い合わせは下記までお願いします。

株式会社ワイズ

TEL 050-5491-1112

（サポート専用ダイヤル受付時間9:30～12:00、13:00～16:00）

FAX 026-266-0845（24時間受付 翌営業日に回答いたします）

e-mail info@wise.co.jp（24時間受付 翌営業日に回答いたします）

URL <http://www.wise.co.jp/>

※このマニュアルに記載されている内容は2022年6月現在のものであり、操作方法、操作画面等を予告なく変更することがありますのでご了承ください。